

新型コロナウイルス感染症について

残暑が厳しい中、2学期が始まり、久しぶりの登校となりました。心と体の健康状態はいかがですか。新型コロナウイルス(特にデルタ株)の感染が、10代以下の子どもにも拡大しているため、学校生活を送る上でも今まで以上に感染症対策が重要となります。下記の内容について、確認と注意をよろしくをお願いします。

(1) 「健康観察」の徹底

- ①毎朝の健康観察と検温を必ず行ってください。そして、**少しでも体調が悪いときは、熱がなくても登校しないように**してください。その場合、欠席扱いではなく「出席停止」としますので、学校に連絡をお願いします。
 - ②登校後も、体調が悪くなった時は、すぐに先生に伝えるようにしてください。**体調が少しでも悪い場合は、熱がなくても原則「早退」とします。**
- *保護者の方がすぐに迎えに来られない場合も、必ず電話連絡してから帰宅させますので、いつでも確実に連絡が取れる状態にしておいてください。**(連絡先が変わった場合は、必ず担任の先生に連絡してください。)

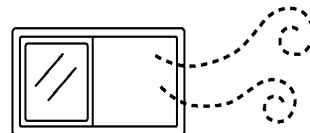
(2) できるだけ「不織布マスク」を

- ①「ウレタンマスク」や「布マスク」は、息苦しさが少なく、洗濯して繰り返し使用でき、デザインもおしゃれで気に入っている人も多いと思いますが、「不織布マスク」に比べて性能はがかなり低下してしまいます。現在の感染状況をふまえ、**特段の理由がない限り、「不織布マスク」をつける**ようにしてください。
- ②マスクが破れたり汚れたりすることがありますので、必ず**「予備のマスク」を持ち歩く**ようにしてください。また、使用後のマスクは、使用面を内側にして折りたたみ、家に持ち帰ってから処分してください。



(3) 「換気」の徹底

- ①**教室等では、必ず対角線上の窓やドアを2カ所以上開け、十分な換気をする**ようにしていますが、エアコンと扇風機を併用し、熱中症にも注意していきましょう。
- ②家庭内での感染も心配されますので、各家庭でも常時換気を心がけてください。



(4) 給食時は、「黙食」の徹底

- ①マスクを外す給食の時間は、感染リスクが高まります。**「黙食」=食事中は絶対にしゃべらない**ということを守ってください。どうしても話す必要がある場合は、マスクを着用してからにしましょう。

(5) ワクチン接種について

- ①新型コロナワクチンの接種は、強制ではなく「任意」です。また、全額公費(無料)で受けられます。接種するかどうかについては、**別紙**「新型コロナワクチン接種の正しい理解のために」などを参考にし、本人と保護者で相談して判断してください。
- ②ワクチン接種を受ける場合や、接種後に副反応が出た場合には、欠席扱いではなく「出席停止」となります。ワクチン接種を受ける際は、接種日を担任の先生に伝えてください。
- ③ワクチン接種をしたからといって感染しなくなるというわけではありません。接種が済んだ人も、マスクの着用、手洗い、手指消毒などの感染防止対策を続けてください。



(6) 思いやりのある行動を

- ①今後、学校では色々なことが起きる可能性があることを認識してください。感染者が出たからといって慌てたり、誰かを責めたりせず、冷静に行動しましょう。誰かが休んだ時に、「コロナなんじゃないか」などと噂するようなことは絶対にやめましょう。

●長く続くコロナ禍、感染の心配などからメンタル的に不安定になっている人もいるかもしれません。不安な気持ちが強い時は、一人で抱え込まず、信頼できる家族、友達、先生などに話してみよう。